

ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸 除去性能試験

1 依頼者

株式会社 シマニシ科研
ティ・エイチ・ティ株式会社

2 検 体

添加剤(シーマロックス)+濾過器

3 試験概要

JWPAS B(2023)「浄水器の製品及び性能に関する規格基準」(一般社団法人 浄水器協会)に示された、JWPAS B.210「浄水器の除去性能等試験方法に関する規格基準」により、ペルフルオロオクタンスルホン酸(以下「PFOS」という。)及びペルフルオロオクタン酸(以下「PFOA」という。)除去性能を試験した。

なお、依頼者指定により、原水に添加剤(シーマロックス)を5,000倍希釈となるように添加した。

また、PFOSは異性体を含めて定量した。

4 試験結果

結果を表-1に示した。

表-1 PFOS及びPFOA除去性能試験結果

流量 (L/min)	水温 (°C)	分析試験項目	結果 (mg/L)		除去率 (%)
			ろ過水	原水	
0.02	18	PFOS及びPFOA	検出せず ^{*1}	0.000049	89以上
		PFOS	検出せず ^{*2}	0.000024	—
		PFOA	検出せず ^{*2}	0.000025	—

*1 定量下限 : 0.000005 mg/L

*2 定量下限 : 0.0000025 mg/L